

専任教員の公募について

このたび、総合教育研究部文化学部門では、下記の要領に基づき、専任教員を公募いたします。
つきましては、ご高配くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1、募集人数ならびに職位： 1名 専任講師
- 2、採用予定年月日： 令和8年4月1日
- 3、応募資格：次の①から⑦の条件をすべて満たす方
 - ① 博士の学位を有する、またはそれに相当する業績がある。
 - ② 近現代のアジア諸地域（日本を含む）の宗教研究を専門とし、それに基づく研究業績がある。フィールドワークの経験があれば望ましい。
 - ③ 仏教の教義・歴史・文化に関する基礎学習の授業を担当できる。
 - ④ 文化人類学に関する授業を担当できる。
 - ⑤ 宗教学に関する授業を担当できる。
 - ⑥ 応募時点で、大学等における2年以上の教育歴を有する。
 - ⑦ 日本語による授業ならびに学内業務の遂行が可能である。
- 4、担当予定科目：仏教と人間（全学部必修科目）、自然と宗教、宗教の見方、その他
- 5、提出書類：
 - ①履歴書1部（様式は自由：生年月日、現住所、学歴、職歴、メールアドレス、電話番号、写真貼付）
 - ②研究業績リスト1部（主要な研究業績3点に○を付けて下さい）
 - ③主要な研究業績3点（コピーでも可、またはPDFファイルがWeb上で閲覧できる場合にはそのWebページの名称とURLの明記でも可）
 - ④主要な研究業績の和文要約（論文の場合各400字程度、博士論文・単著書籍の場合1000字程度）
- 6、提出締め切り： 令和7年4月30日（水）必着
- 7、提出先：〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1
駒澤大学総合教育研究部文化学部門事務室宛
*封筒の表に「文化学部門教員応募書類」と朱書きし、郵便書留など配達記録が確認できる方法で送付のこと。
*問い合わせ先：bunkagaku@komazawa-u.ac.jp（問い合わせはE-mailに限ります）
- 8、選考方法：

一次選考（書類審査）通過者には、二次選考として面接を行う。面接実施日は令和7年7月下旬から8月下旬を予定している（面接の日時は遅くとも8月中頃までに通知する）。ただし面接にかかる旅費等の支給は行わない。
- 9、備考：提出書類は審査目的以外には使用しないものとし、原則として返却しない。ただし、研究業績のうちで書籍等の返却を希望される場合には、あらかじめ切手を貼り返信先を記入した返信用封筒（またはレターパック等）が同封されていれば返却する。

以上